

岸和田市議会議員 友永 修



第二回定例議会にて一般質問にたちました！

① 生活保護世帯への自立支援について！

H24年3月時点で210万人を超え、ますます増加すると予想されます。そこで受給者の中でも「働き世代」と言われる方々に対し就労支援等の充実を図る対策強化を要望（就労意欲の喚起事業や民間などのノウハウの導入、CWの負担軽減等）

② 新たな市民への健康促進事業「健康ポイント制度」の導入について！

本市では、65歳以上の高齢者が占める人口の割合は約22%と高く、今後も高齢化が進むと同時に扶助費の負担が増えます。その対策として「健康ポイント制度」を提案・要望しました。様々な健康への取組みに対し「ポイント」を付ける。貯めたポイントは、地域の小中学校への寄付やご協力を頂ける施設等のサービス券などと交換できたりする。楽しみながら健康促進に取り組める。こういった事業を提案致しました。

★増え続ける扶助費への対策は喫緊の課題であります。実現へ向け、引続き取組んで参ります。また、新たな取組みも継続検討して参ります。

●国政での公明党！

社会保障と税の一体改革で、民主・自民の二党間合意が進み、増税先行の恐れがあった。公明党は修正合意に参加し、実施前に「経済対策」「低所得者対策」などを行ったうえで、時の政府が実施するかを決めると法律に盛り込ませました！民主・自民で定数の8割を占める状況の中で反対するだけでは国民の皆様への責任を果たす事にはならないとの自覚で三党修正合意に至りました。

皆様のお声を市政に届けます！

道路の安全対策！

門前町ロータリーの交通安全対策！ロータリーの通行が優先のところ、道路標示が紛らわしく分かりにくいとお声をいただきました。矢印や停止線の改善を行います。



“友ちゃん”のつぶやき…

いつも、お世話になり本当にありがとうございます。暑さが増し、体調を崩しやすくなっておりますので充分にお気をつけください。岸和田市の厳しい財政状況の中で福祉をより充実させるには、介護予防と健康促進が必要不可欠な事業だと思っております。今回、一般質問しました「健康ポイント制度」は縦割行政の弊害など課題も多々あります。実現に向け一步一步しっかりと推し進めて参る決意です！！